

いわき民報

発行所 平市田町63
いわき民報社
社長 野沢武蔵
電話(代表) 4161番
⑤いわき民報社 1960

高級 センズある 自家製靴

大塚 大塚製靴 大塚製靴 大塚製靴

平 駅前大通り 電話 2077

セ・リーグ島審判部長が来平

プロ野球の公認証は確実



平市の招きで十一日プロ野球セ・リーグ島審判部長が来平、阿部公誠審判部長建設期成同盟会長、渡部都市計画課長の案内で荒川の市営球場を視察、細かい指導をした。一審成すれば東北一の球場になるという折紙を、プロ野球の公認証は確実だと大鼓判を押し「平市球場を視察する島審判部長」

東北一の球場と激賞

だが当局に細かい指導与える

島審判部長は午後一時六分平平急行のついでに平、直ちに荒川に建設中の球場に向った。工事途中のメインスタンド、選手タックウェアの屋根の上から球場の青写真と比較しながら球場を見た。同球場は七月の全国高校野球大会を催すため五月末までに完成させる予定とあって急ピッチで工事が進められており、左右両翼九十九メートル(三三三メートル)センター三十二メートル(一〇四メートル)収容人員二万五千八百人という大規模な球場。島氏は「まわり視察し立派な球場ですね」「まず賞めたい、渡部課長の説明に十分な聞き取りがなされている。これに渡部課長はバックス

青い眼のみた

いわき民報

もっと欲しい 教育的な記事



名も来に読め普通の日本人と 日新聞、いわき民報とシヤバ 聞を読んでる。

カナダ人 平市在住
宣教師
マリ・ガブリエル・グローロ氏

わき民報は郷土のニュースを

「もう少し教育的な記事をもっと欲しい」といふ声がかかる。教育は朝ニスタスタ発行の英語新聞「初物のローカル紙にたいしては、もう少し教育的な記事をもっと欲しい」といふ声がかかる。教育は朝ニスタスタ発行の英語新聞「初物のローカル紙にたいしては、もう少し教育的な記事をもっと欲しい」といふ声がかかる。



野球場を大きくし、山の白へたをかくす。水道、便所の点もこれから改善し、これから作るものについては指導通りにすることを約束した。島審判部長の話に立派な球場が完成すれば東北一の球場となる。公認球場になることは確実で、セ・リーグの公認球場としてプロ野球も出来るだろう。六月中旬にも一度来て、本検分を公認証の事を決めた。

野沢社 記念講演会

野沢社 記念講演会 野沢社 記念講演会

レグナ

計算機 計算機 計算機

指定種子は 平農務局の審査日程

指定種子は 平農務局の審査日程

日光食堂

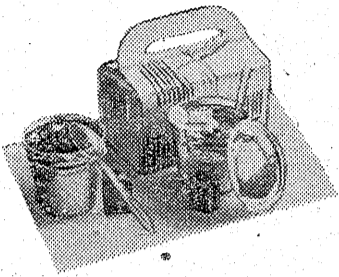
近日常店お知らせ

丹前でアグラは明治の生れ

日光食堂

新発売

おみやげあんみつ



特製
チョコレートソフト 35円
ソフトアイスクリーム 30円

- ・みつまめは特製のアルミハクに入っております
- ・蜜は別になつております
- ・こぼれる心配がありません
- ・2コ詰で100円です
- ・スプーンもついております



平餅 本舗
松月堂

平市銀座 TEL・2208

お菓子のデパート

松月ストア
平市銀座 TEL・4206

松月の喫茶
平市三田小路 TEL・4688



祝 いわき民報創刊十五周年

花柳登代蔵
常磐津三喜蔵
清元松之助
杵屋十茂代
望月左三郎

花菱は徳豊
杵屋十久江
花柳登代之
鳥本清

平市商店会連合会
会長 坂本昌蔵
副会長 緑川英介
同 柏原一

平商工会議所
会頭 山崎賢助
副会頭 坂本昌蔵
同 坂井清之助
専務理事 草野四郎
平市葵川町 電三三九・四八三九

矢吹電話工業株式会社
社長 矢吹一
平市新川町 電五六七八

二鷹産業株式会社
社長 塩谷茂雄
磐城市林ノ上四七 電二八二三
丸茂土建株式会社
社長 塩谷茂雄
平市十五丁目 電四八〇・三〇六一

割烹 谷口
平市丁目 電二〇〇八 五六一八
割烹 大貞
平市田町 電四九一七 四九一八
割烹 越乃家
平市丁目 電八八九 五五九七
割烹 松本橋
平市南町 電四五三 五七九〇
料理 志乃婦
平市市中町 電三八〇

愉快なご旅行は 観光バスでどうぞ.....

旅行の相談
旅館の斡旋
団体募集
のお申込みは

常磐観光社

平駅前 TEL: 4547



常磐交通自動車株式会社

本社 平市葵川町 電(代) 8121・観光課 平駅前 電4547



お祝いの言葉
いわき民報が、創刊十五周年を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。
終戦翌年の物資不足、世情たんならぬ時に創刊された経済事情の不安定な数年間は新聞事業経営に大変な苦闘を経験されたこと、今さらながらみよまの発展発展に寄与したことを、配給が待ちどほしい位であります。
十年一昔とは申しますが、昔はいわき民報の紙面も小さく、交通の不便も不況時代でありましたが、現在では、いわき民報は地味新聞の雄となり、常磐交通も二五〇名の車両を持つ交通事業体に発展いたしました。
思えば、新聞もバスも公共的な奉仕を必要とする事業で、地域を益する方から御支援御協力を頂かなければならぬことは明白であります。
今後ますます自車自費、名実共に公認する新聞の使命を全うし、地方発展に寄与されますよう、お願い致します。
昭和三十三年五月

常磐交通自動車株式会社
取締役社長 野崎満蔵

いわき俳壇

花はては梅はこしき... 春の風を待つ... 俳句の投稿...

札所一番 根本礼一

平城三十三観音の札所... 根本礼一氏の札所巡り記... 平城の北にあり中通りへの唯一の要路...



慶弔録

内務省... 慶弔録の通知... 訃告と弔慰の記録...

望洋荘こけし句会 第24回三月份句会

当季雑詠... 望洋荘のこけし句会... 俳句の創作と発表...

民報映画案内

平部市... 17日まで... 映画の上映スケジュールと内容...

MAK 1040KC, 1540KC... NHK-TV 4チャンネル... 番組表と放送時間表

100貨店... あん学校の夜警... 夜警の体験記と商品紹介

石城計量社... 普通専門販売... 計量器の修理と販売

すすわた... 文具のナガノ... 文房具の専門店

関内薬局... 市内4丁目... 薬の御相談は

タクシーの御用命は... 安全・軽快の... タクシーサービスの広告

耳鼻咽喉科... 高柳博明... 耳鼻科の診療案内

郷土の名酒... みちのく... 地産酒類の宣伝

丸萬家具店... 勉強で評判の店... 家具の専門店

赤巴美容... 募集... 下宿... 印刷... 各種サービスと求人の広告